



# ふくしのまど



今号では、地域でボランティア活動をしている大学生にインタビューをしました。きっかけや活動の様子が、皆さんの「ボランティアをしてみたい」につながると嬉しいです。

新吉田地区

## 地域のボランティア活動で活躍中！ 大学生ボランティアにインタビュー

「ボランティアをしてみたいです」とボランティアセンターに来てくれたのが、大学生の栗原 茜さんでした。ボランティア登録後は、地域の高齢者施設や地域食堂、子育てサロンのボランティア活動に参加しています。今回は、新吉田地区の子育てサロン「よしだっこ」で活動中の栗原さんに、ボランティアを始めようと思ったきっかけや、現在参加している活動で感じたことなどをお聞きしました。

### ボランティア活動のきっかけは？

大学の授業の課題でしたが、ボランティア活動のイメージはなかなかわきませんでした。でも、せっかくの機会だったので、地元でボランティアをしてみようと思い、ボランティアセンターに相談しました。

### ボランティア活動は楽しいですか？

子どもから高齢者までいろいろな人と出会えることが楽しみになっています。誰かのために...だけではなく、私も元気をもらえています。また、日常生活でも相手の目を見て話したり、相手に合わせた話し方を工夫する、といったボランティア活動から得たことを大切にしています。



登録ボランティア：栗原 茜さん（右）  
よしだっこ代表：金田 友美さん（左）



子育てサロンで活動中の栗原さん  
おもちゃと一緒に遊んだり、読み聞かせをしています

### 今後参加したいボランティア活動は？

活動に参加していると、いろいろなボランティアに誘ってもらえる機会があります。小さい頃、遊びに行ったことがあるイベントのボランティアに誘ってもらえた時には地元のつながりを感じました。これからも自分のできる時間で活動に参加していきたいです。

### 学生ボランティアの魅力は？

よしだっこ代表  
金田さん

「若さ！」若い人はアイデアが豊富で、おもちゃのブロックの積み方なども「なるほどね！」と思うことが多いです。素敵なアイデアをたくさんもらいながら、参加してくれる学生さんの成長にもつながるといいなと思っています。



自分のできる時間に地域とのつながりを感じながら活動している栗原さん。ボランティア活動で得た気づきを大切に、楽しく活動している様子が感じられました。ボランティアについて「お願いしたい」、「活動をしたい」などのご相談は、港北区ボランティアセンターにお問い合わせください。（電話番号は裏面）

港北区のシンボルマークである鳥をモチーフに、地域の皆さまや活動をあたたかく見守るために、港北区社協のキャラクターとして生まれました。皆さまに幸せややさしさをお届けします。あたまには区の木であるハナミズキの花がついています。名前の「ほっぴー」は、港北区社協の公式LINE登録者や港北区福祉保健活動拠点の利用者の皆さま等の投票で決まりました。

# 港北区 社会福祉協議会の キャラクター ほっぴーを ご紹介！

## 港北区社会福祉協議会

### 公式LINE

はじめました

おともだち募集中



ボランティア情報や  
広報・講座・イベント情報など  
港北区社協の情報を  
発信中！

よろしくお祈いします♥

ほっぴー

です！



## 善意銀行へご寄付いただきありがとうございます

(寄託 令和7年2月1日～令和8年1月31日)

中沢文明／港北区ダンススポーツ連盟／株式会社横浜アリーナ／金子清隆／横浜市港北区仏教会／横浜北ロータリークラブ／港北芸能協会／ゆとりのカラオケ／（株）かおる葬祭 北新横浜ノースホール／神奈川土建一般労働組合横浜支部／ユニー（株）“小さな善意で大きな愛の輪”運動アピタ横浜綱島店／（株）ティアーズ／新都山流神奈川県支部／港北邦楽協会／小さな森の家 北新横浜ノースホール／（株）かおる葬祭 小さな森の家 ラステル新横浜／老人福祉センター 横浜市菊名寿楽荘／PCぱれっと／リーダー電子株式会社／横浜ひかりライオンズクラブ／明治安田横浜北営業所／川合孝二／グロースサポート社労士事務所／株式会社しのはら商事／匿名団体／匿名個人（順不同、敬称略）

申込み  
問合せ 社会福祉法人 横浜市港北区社会福祉協議会 港北区ボランティアセンター

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町13-1 吉田ビル206  
電話：045-547-2324 / FAX：045-531-9561  
(月曜日～土曜日 9時～17時)  
メール：hokuhoku@kouhoku-shakyo.jp



ホームページ  
はコチラから

「ふくしのまど」は共同募金配分金の一部を活用して発行しています